

市民の皆様へ

今回、守山市及び(株)村田製作所により、基本的事項に関する相互理解と合意が整い、また、一般財団においても、コロナ禍による影響を踏まえ、事業の再構築について判断されたところであり、今後、①JR 守山駅東口の市有地（都賀山荘敷地・駅前スポーツ広場敷地）約 8,230 m²を活用した(株)村田製作所の研究開発拠点の整備、②一般財団による現在の隣接地における「新都賀山荘」の整備、③市による駅前スポーツ広場の代替機能としての都市計画公園・立入公園の整備などの具現化に向け、詳細な協議を行うこととしております。

何より、都賀山荘については、昭和 55 年、関係者の皆様の多大なご尽力により整備され、これまで約 40 年間、JR 守山駅前の賑わい・市民教養講座・勤労者福祉等の拠点として、多くの市民・県民の皆様にあいさつされ、利用されてきた施設です。また、駅前スポーツ広場もソフトボールや少年サッカー等多くの市民の方に利用されてきた施設です。

今回、コロナ禍により、一般財団の経営継続の困難性、守山市における雇用と税収確保の重要性、また、(株)村田製作所の新施設整備の三者の事情と意向が一致することで、今後展開することとなりました。

今日まで、都賀山荘や駅前スポーツ広場をご利用頂いてきた皆様や関係者の皆様に大変ご迷惑をお掛けすることとなりますが、代替施設整備等を講じることにより、その影響を最小限に食い止めるべく、取り組んでまいり所存です。

何より、(株)村田製作所は世界的企業であり、今回の新施設は、市内最大規模の雇用を創出するとともに、(株)村田製作所の研究開発拠点となり、多くの頭脳集積が図られ、地元企業や起業者等との連携、さらには、子どもたちへのSTEM教育の提供等の連携・協力を頂け、地域の発展に大きく資するものと考えております。

市民の皆様や地元の皆様はもちろんのこと、関係者の皆様の御理解が得られるよう、三者が連携して万全を期して取り組んでまいります。